

面接時チェックリスト

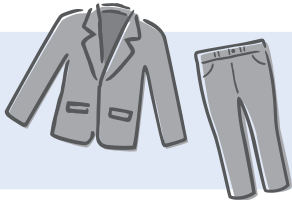


面接日：

氏 名：

基本的には、チェックする項目は「患者さん目線」で行いましょう。

面接官が感じたことは患者さんも同じように感じる可能性が高いからです。

5段階評価で、一番近い箇所に○をしましょう。		5	4	3	2	1
①身だしなみは清潔ですか？	チェックポイント ・ 髪の毛は乱れていないか。 ・ 服装は面接に適したものか。 ・ シミや汚れはないか。 	5	4	3	2	1
医療機関にとって清潔感は最重要項目です。まず一番に清潔感をチェックしましょう。						
②あいさつはできましたか？	チェックポイント ・ 声に出してハキハキとあいさつができたか。 ・ 「よろしくお願いします。」が言えるか。	5	4	3	2	1
あいさつをするというのはコミュニケーションの基本です。これができない人は、医療機関にはふさわしくないでしょう。						
③笑顔は作れていますか？	チェックポイント ・ 緊張していても、笑顔を作ろうとしているか。 ・ 面接官の顔を見て笑顔が作れるか。 	5	4	3	2	1
面接のような緊張する場面で笑顔を作ることができれば、患者さんへも笑顔を見せることができます。						
④はっきりと返事ができていますか？	チェックポイント ・ 面接官の質問に対して、ハキハキとした答えができるか。 ・ 語尾を伸ばした話し方になっていないか。 NG例) あのお～。それでえ～。	5	4	3	2	1
教育で直る範囲であれば問題ないですが、あまりにもだらしない話し方は医院のイメージに影響します。						
⑤声のボリュームは適正ですか？	チェックポイント ・ 距離感を理解した声の大きさか。 ・ なんども聞き返すことが無いのか？	5	4	3	2	1
大きすぎても小さすぎても良くありません。面接官が何度も聞き返したり、もう少し大きい声でとお願いしても、声の大きさが治らないのであれば患者さんにも同じように接する可能性があります。						

面接時チェックリスト



50

5段階評価で、一番近い箇所に○をしましょう。

5 4 3 2 1

⑥ 質問に対して、相当の答えが返ってきますか？

チェック
ポイント

- ・聞いたことにきちんと答えるか。
- ・何が言いたいのかが面接官に伝わるか。

5 4 3 2 1

患者さんからの質問に対して、正しく対応ができるかどうか分かります。あまりにも回りくどく、長々と答える場合、患者さんに対しても**自分ばかりが語るタイプ**かもしれません。

⑦ 働きたいという気持ちが伝わってきますか？



チェック
ポイント

- ・とりあえず面接を受けているというスタンスではないか。
- ・ぜひ働きたい！という気持ちがあるか。

5 4 3 2 1

前向きに仕事を探しているかどうかは話をしていたら大体分かります。真剣に仕事を求めているのであれば採用された後も真剣に取り組まないでしょう。

⑧ 積極的に質問をしてきますか？

チェック
ポイント

- ・話を遮ってまで他の質問をしてくる。
- ・質問を求めたタイミングで、積極的に質問をする。

5 4 3 2 1

面接官の話を遮ってまで質問してくる人は、患者さんとのコミュニケーションには向いていないでしょう。質問を求めたタイミングで積極的に質問できる人は、きちんと話を聴くことができる人です。

⑨ 敬語を使っているか？

チェック
ポイント

- ・明らかに敬語の使い方を間違えていないか。
- ・堅苦しい敬語ばかりではないか。



5 4 3 2 1

著しく悪く無ければ、採用後の教育で直るかもしれません。ただ、面接官が不快になるような言葉遣いの場合、教育して直るまでの間患者さんも不快に感じる可能性があるでしょう。

⑩ 目を見て話ができますか？

チェック
ポイント

- ・自分が話をするとき、話を聴くときに人の顔をみれるか。
- ・必要以上に視線を送ってこないか。
- ・にらまれたと感じることが無いか。

5 4 3 2 1

照れ症の人かもしれませんが、明らかに目を合わそうとしない場合はNGです。また、必要以上に見つめてくる人もNG。患者さんにも同じように接する可能性があります。